



NO. **1 5** H21年1·2月

昨年12月の策定委員会以降、事業と関わりのある団体などにご意見を伺い調整をしたり、社協内の事業整理や体制について協議を重ねた結果、ようやく第2次地域福祉活動計画の素案ができました。

2月20日の策定委員会ではこの計画素案について、3時間もかけて詳細な検討をしていただきました。それを受けて公開パブリックコメントなどの場で職員が分担して説明しました。地域のみなさんに分かっていただけるよう、緊張しながらも説明したことに対して、地域のみなさんから様々な意見や反応をいただいた言葉がとてもうれしく、励みになりました。 あと計画完成まで、もうひとがんばりです。

1~2月の経過報告

◆推進協会長連絡会 1/12 · 1/23

本計画における推進協に関連する事項について相談し、意見をいただきました。

◆区長との懇談 1/19

区長、部長と原田先生と社協事務局で、計画策定に関しての2回目の懇談をしました。

◆理事会 1/27 · 評議員会 1/29

策定委員会に提案した計画の骨子等について、中間報告をしました。

- ◆第 12 回専門職部会 2/4 来年度以降の方向性を決め、今年度最後の専門職部会となりました。
- **◆ワーキンググループ** <福祉課題> 2/10 <担い手> 2/10 <場づくり> 2/18 策定委員会に提出する案について最終確認をしました。
- ◆滝川学区福祉活動計画

1/29 作業部会 2/19 小委員会 これまで話し合ってきたことをもとに計画案がまとまりました。

◆第4回策定委員会 2/20

計画素案についての審議、計画書の構成についても審議しました。 これをもとに3/5までパブリックコメントを募集することにな りました。ホームページ上でも公開・募集しています。



- ◆地域福祉推進研修会 兼公開パブリックコメント 2/27 (詳細裏面)
- ◆職員ミーティング

 $1/5 \cdot 1/14 \cdot 1/16 \cdot 1/22 \cdot 1/26 \cdot 1/29 \cdot 1/30 \cdot 2/3 \cdot 2/4 \cdot 2/5 \cdot 2/6 \cdot 2/9 \cdot 2/13 \cdot 2/16 \cdot 2/17 \cdot 2/18$

◆第5回職員全体研修 2/27

から取り組んでいきます。

はじめにプロジェクトチームから、2次計画の概要やポイントを説明しました。特にすべての部門が関わる部分や、これまでの職員全体研修で話し合ってきたことを反映した第5章の社協組織に関することについて説明しました。

次にグループごとに、どんなことができそうか、どんなことが不安かなどを話し合いました。多岐にわたる事業内容に混乱しながらも、前向きな提案も数多く出ました。これから何回も研修を重ねながら、具体的にできること





地域福祉推進研修会・公開パスリックコメント開催!

H21.2.27 13:30~15:30 参加者67名 日本福祉大学名古屋キャンパス

福祉推進協議会の研修会と、計画素案の公開パブリックコメントを兼ねての研修となりました。

はじめに職員から、計画素案の出来てきた経過と、2次計画のポイントとなる概要を説明しました。

シンポジウム 「学区の中でお互いに支えあう関係を作るには」

が 地域の中でのつながりをつくる 場としての「たまり場」の必要性 を感じ、ワーキンググループで検 討してきました。いくつかのプロジェクトを考えています。

ワーキンググループ 小塚氏(作業部会)

これからは学区や、 町内が大切です。 急に地域を変える のは難しくても、 計画したことをき ちんと積み重ねり いけば必ず変わり ます。

日本福祉大学 原田先生 を計画の中でも推進協が地域福祉の要になっています。

昭和区の推進協はおおいに可能性があり、期待できると思います。学区の特徴をいかしながらそれぞれのやり方を考えていきましょう!

松栄学区推進協 伊藤氏(策定委員会) 異なる分野の専門職同士の 連携の必要性や、地域の 方々と専門職がつながるこ との必要性を感じました。 地域の方からの一報で早期 発見につながったこともあ

ります

かわな居宅介護支援 事業所 高野氏 (専門職部会)

滝川学区での福祉 活動計画でくりとご大 きえるではいましたの さを実感しましたい 他の学区でもせい ー緒に考えましょ

) !

昭和区社協 高濱

小塚さん、伊藤さんがお話しくださった学区の中での交流や支えあいの必要性や推進協の活躍を、 専門職の立場から高野さん、社協から高濱主事がそれぞれ地域と連携しながら支援していこうという ことで、基本構想である「こころん支援システム」につながる話となりました。

会場からの反応(アンケート結果)は・・・

学区や町内などでの支えあいや孤立防止、それにつながるあいさつ・交流などが大切だといった声が 多く寄せられました。

2次計画に対しては住民と関係機関などが連携していくことの期待や、若い世代への期待、また地域の中での交流の機会や支えあい・助け合いといったことへの期待が寄せられました。

3月の予定

① 第5回策定委員会

3/9 (月) 9:30~11:30

② 推進協会長連絡会

3/18 (水) $13:30\sim15:30$

③ 理事会・評議員会

理事会 3 / 2 3 (月) 評議員会 3 / 2 5 (水)

